

プログラム

セメント・コンクリート関西発表会 2018

主 催 : コンクリート研究会
 共 催 : (公社)日本コンクリート工学会近畿支部
 日 時 : 2018年(平成30年)10月23日(火) 10:00 ~ 17:00
 会 場 : 大阪科学技術センター 4階 401号室
 大阪市西区靱本町1-8-4 TEL 06-6443-5324

No.	時間	演 題	講 演 者 (敬称略)
10:00~10:10		開会挨拶	コンクリート研究会 会長 宮川豊章
1	20分	ポルトランドセメント中の石灰石微粉末置換率を増加させた場合における高炉セメントコンクリートの耐久性	日鉄住金高炉 セメント(株) 竹内一真
2	20分	高C ₃ A化したセメントの強さおよび乾燥収縮に及ぼすSO ₃ の影響	三菱マテリア(株) 山下牧生
3	20分	エーライト水和物と硫酸の反応性に関する基礎的研究	(株)トクヤマ 新見龍男
4	20分	圧縮強度の水準が30N/mm ² と100N/mm ² で高さ直径比が異なるモルタル供試体の圧縮荷重時における破壊挙動に関する研究	近畿大学 麓 隆行
5	20分	コンクリートの乾燥収縮特性に及ぼす相対湿度および乾燥開始材齢の影響 (その1、その2)	大平洋セメント(株) 大野拓也
11:50~12:40		昼 食	
	60分	【特別講演】 提言Ⅱ「関西の明日を創造するプロジェクト2050」 ～建設コンサルタント技術者集団によるYUME KOKUDO 2050～	建設コンサルタンツ協会 近畿支部道路研究会 アドバイザー/「2018 提言 Ⅱ」プロジェクトリーダー 大西 博
13:40~13:50		休 憩	
6	20分	粘性低減効果に優れた高性能 AE 減水剤によるフレッシュモルタルの性状改善効果	BASF ジャパン(株) 亀島健太
7	20分	界面活性剤系増粘剤を含有した現場添加型高性能流動化剤の開発	(株)フローリック 守屋健一
8	20分	ジオポリマーにおける膨張材の水和反応に関する研究	デンカ(株) 島崎大樹
9	20分	粗骨材を混入した SHCC の流動性と力学特性に関する基礎的研究	関西大学 上田尚史
15:10~15:20		休 憩	
10	20分	表面塗布剤が早期脱型したコンクリートの物性に及ぼす影響	大平洋セメント(株) 七尾 舞
11	20分	乾湿繰返しが混和材を使用したコンクリートの細孔構造と凍結融解抵抗性に及ぼす影響に関する検討	住友大阪セメント(株) 宮園雅裕
12	20分	舗装路面のマイクロテクスチャの現場測定手法に関する一検討	(一社)セメント協会 伊藤孝文
13	20分	質点系力学モデルの振動挙動に着目した接着系あと施工アンカーの非破壊評価に関する理論的検討	大阪大学 寺澤広基
16:40~16:55		講評	京都大学 高谷 哲
16:55~17:00		閉会挨拶	JCI 近畿支部 支部長 森川英典